

子ろばだより 北総教会 J C 通信

2012.11.14

第 38 号

発行責任者 印西市草深天王脇 1139-7

日本基督教団千葉北総教会 牧師 大串眞



でんわ 0476(37)8732 牧師携帯 08031596561

私の好きな聖書のことば

何事も愛をもっておこないなさい。

(Do everything in love.)

コリント I 16 : 14

私たちは生まれるずっと前から、神様の愛に支えられて、今日まで来ていますが、「愛ってどういう事かな」って考えてみたことありますか？「何事も愛をもって行いなさい。」って聖書に書かれているので、その愛について分らないと大変ですね。

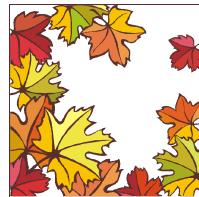
私は大家族に恵まれて、戦後の厳しい時代と狭き門をくぐりぬけ、やっとの思いでここまで来ましたが、年をとって、その家族も 1 人、2 人と天国に召されて行ってしまいます。悲しいことが次から次へと起こります。でも

そんな時、いつも思うのは、自分がどんなに神様の愛と恵みと祝福を受けていたかということが分かるんです。失ってみて初めてその有難さや価値が分かるんですね。

JC の皆さん、自分の周りを見回してください。きっと沢山の愛に包まれていることが分かると思いますよ。それに気が付くと、自分がなんて幸せなんだろうと、神様に感謝できるんですね。大いに喜んで生きて行けるんです。これからもいつも、どこに愛があるかを知っていきましょう。毎日が新しい愛の発見です。心がわくわくしてきますよ。

神様からただでいただいた愛、私達もいつも喜んで、何事も愛をもって行っていきましょう。わがままを言ったり、ケンカなんかしている暇はないんですよ！

Let's get with it!



H・Y

今月のイチオシ

イチオシ CD 《望郷のバラード》

天満敦子(ヴァイオリン 現東邦音楽大学大学院教授)作曲はルーマニアの鬼才「薄倅の天才作曲家」ポルムベスク

作曲家没後 100 余年を経て日本に紹介したことで有名。天満敦子の奏でるヴァイオリンが放つ光彩(オーラ)は 20 年近い歳月を経た今も消えないといわれている。10 月に NHK で紹介されて遅蒔きながら知った。憂いを帯びた美しい旋律は聞く者を涙ぐませる程である。バザーの忙しさで心がバラバラになっていた。迎えに来た主人の車で流れていたのは CD 中のカッチーニ作曲の《アヴェ・マリア》でした。繊細なヴァイオリンの音色が一気に心を薔薇色に変えてくれたのを覚えています。

Y・K



○キッスの会

11/17(土)14:00~16:00

楽しい遊び、聖書のおはなしもあるよ

○拡大アクティビティー

11/25(日)(収穫感謝祭) 9:20-10:20

クリスマスリース作りをします。

○子どもクリスマス

12/23(日) 9:20-10:20

クリスマスのお楽しみ

JC のみなさん、ぜひきてくださいね！